

CEGLOC のホームページ掲載許可を得た作文を載せています。
学生の希望により、ニックネームで掲載した作文もあります。

作文集



総合日本語 3A

2019 年春学期

筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター (CEGLOC)

2019 年 (令和元年) 8 月 2 日 (金)

期末プレゼンテーションの作文



トッド・パーカー

「私のおすすめ」



コリン

「おすすめの場所」



アレー

「食べ方の違い」

私のおすすめ

トッド・パーカー

トッド・パーカーと申します。これから、「私のおすすめ」について発表いたします。よろしくお願いいたします。

私のおすすめはプロレスです。

まず、これを見てください。プロレスは色々なすごいキャラクターがあります。これは、レイミステリオです。僕が子どもときは、彼は僕の一番好きなレスラーでした。スーパーヒーローみたいでした。そして、これは今の好きなレスラーの鷹(たか)木(ぎ)信悟(しんご)です。背が低いのに、とても強いです。でも、いつかのレスラーは本当に背が高いです。例えば、これはアンドレ・ザ・ジャイアントです。彼は224センチ、236キロぐらいでした。すごいですね。

次に、プロレスはたくさんの旅行のチャンスを作ります。僕はプロレスを見に行きながら、いろいろな町へ行ったことがあります。プロレスのために東京や大阪やロンドンなどに行ったことがあります。そこにいるとき、かんこうできます。神社かビッグベンが見られます。

それから、生のプロレスに行ったら、きれいなビルに入れます。例えば、東京の両国国技館か大阪の大阪城ホールかロンドンのアリー・パリーを見に行けます。そして、そのビルの中ですごいエネルギーを経験できます。時々、楽しいイベントのために、プロレスのファンはレスラーより大切です。プロレスのファンは歌ったり、笑ったり、楽しいふんいきを作ったりします。

最後に、プロレスはバラエティがあります。すごい話を伝えますが、また、コメディもやります。これはオカダカズチカと棚橋弘至です。2012年から、彼らはライバルです。彼らのストーリーは落ち目立ったヒーローについて、新しエースになるについてです。しかし、また、プロレスにアンドレ・ザ・ジャイアント・パンダがいます。だから、そのような理由で私のおすすめはプロレスです。

以上で私の発表を終わります。ご質問やご意見があればお願いします。

おすすめの場所

コリン

私たちはつくばだいがくのりゅがくせいですね。そうして、つくばで、りよこすることがだいじとおもいます。つくばの中にたくさんのいい場所があります。私の[おすすめの場所]はどうほうこうえんです。つくばだいがくからこうえんまで、じてんしゃで15ふんかかります。てんきのいい日があったら、ともだちといっしょにいてください。

こうえんに行くと中、ながいへいが見えます。へいに桜の木と雪の絵があります。そこはとても“イ-ンスタバイ”というはにんきの所でたくさんさしんをとられます。と思います。静くて、人が少ないので、おちついた気持ちになります。

こうえんがとても大きいです。こうえんのちゅうしんに、広いのみずうみがあります。いろいろな鳥が見られます。とくに、年のはじめに、赤いあたまのカモが多いです。いろいろなどうぶつがいますが、おもしろい人もいます。がっこうがおわる時に、がくせいがこうえんによくきます。そして、歌手やギターをひく人もきます。春に、桜がとてもきれいです。ここでこうこう生がすぎな人によくこくはくをします。

また、どうほうこうえんは、ジムや屋内プールがあります。そこにだいがくせいがいけるどうか分かりませんが、いってみてください。

ちかくのこうえんで、たくさん小さいのきっさてんがあります。“ノンカフェつくば”がおすすめです。このカフェはアメリカンスタイルのようです。カフェは1かいと2かいがあって、ハンバーガーは人気です。三月のおわりに、私のともだはじぶんの国に帰るので、このカフェにしてみました。このけいけんはとてもよかったです。ほかのカフェがあるので、つぎにもう一か行くことになっています。

さいごに、ちかくのこうえんですばらしいメロンパン屋があります。いろいろなめずらしな味が売られますので、その店は私のいちばんすきな店です。

このように、つくば市はとてもとくべつだとおもいます。すこしいなかですが、しずかで、たくさんうつくしいけしきがあります。りゅがくせいのように、つくばのいろいろな場所をおたのしみください。

食べ方の違い

アレー

アレーと申します。これから、食べ方の違いという題で発表いたします。よろしく申し上げます。

まず、この写真を見てください。これは、食べる時の道具です。コロンビアでは、普通の道具はスプーンとナイフとフォークです。でも、日本では、お箸を使います。食べ物を切りたくても、ナイフを使いません。その食べ物を噛むだけです。スプーンで食べる料理もありますが、その道具の形はコロンビアで使うスプーンと違います。

次に、食べる前にいろいろな習慣があります。食べる前に日本人は「いただきます」と言います。「いただく」は敬語で「もらう」という意味です。食べ物をもらいますから、その言葉を使います。コロンビアで食べる前に言う言葉もありますが、意味が違います。スペイン語の言葉が「お食事をお楽しみください」という意味です。

それから、食べている時の習慣もあります。コロンビアで、音があまり出ません。いつも子どもの時に、両親は子どもに静かに食べることを教えます。音が出ることはしつれいだからです。一方、日本では、ラーメンやそばなどの食べ物を食べる時に音が出ることは普通です。私は、そんな料理を食べる時に、音を出せば、食べることはもっとかんたんになると思います。

最後に、材料は同じでも、味と作り方は同じではありません。日本には生の料理がたくさんあります。例えばすしは生魚で作ります。でも、コロンビアでは生の料理があまり食べません。また、日本では小豆で甘い食べ物を作りますが、コロンビアでは小豆でしょっぱい食べ物を作ります。コロンビアの一番有名な料理は小豆で作ります。

以上で私の発表を終わります。ご質問やご意見があればお願いします。